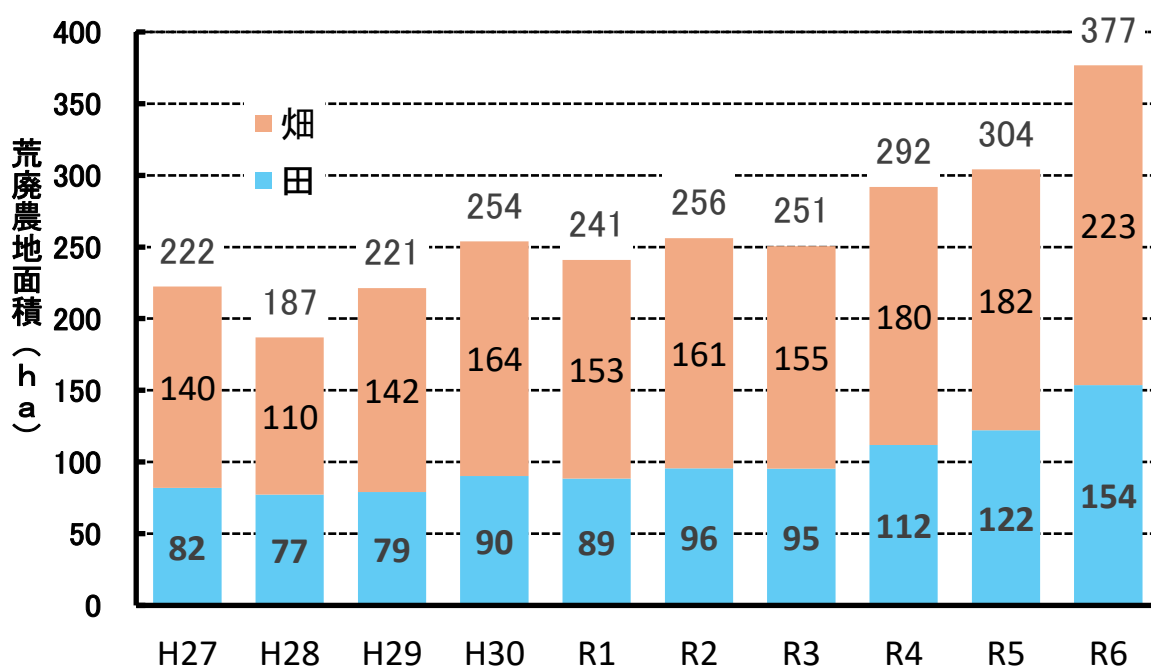


1 6 荒廃農地の状況

再生利用が可能な荒廃農地（A分類）の面積は、平成28年度には187haまで減少していたが、その後は増加傾向であり、年平均20ha程度の解消はされているものの、令和6年度には377haまで増加している。また、荒廃農地の6割程度が畑であり、この傾向には大きな変化はない。

中部管内地目別荒廃農地（A分類）面積の推移



資料：農林水産省「荒廃農地の発生・解消状況に関する調査」、「遊休農地に関する措置の状況に関する調査」